



内閣府

平成30年10月31日  
～美ら島の未来を拓く～  
沖縄総合事務局

## 沖縄におけるバス自動運転実証実験の事前走行実施について

沖縄本島で実施する予定のバス自動運転実証実験について、本日、内閣府（沖縄振興局、政策統括官（科学技術・イノベーション担当））において、別添のとおり11月3日（土）から事前走行によるデータ取得を開始することが記者発表されたのでお知らせします。

なお、詳細については別添、内閣府記者発表をご参照ください。

### 【問い合わせ先】

内閣府 沖縄総合事務局 TEL098-866-0031（代）

開発建設部

企画調整官 望月 拓郎（内：3113）

開発建設部 道路建設課

道路建設課長 大城 照彦（内：4211）

課長補佐 新垣 康明（内：4213）

係長 目取眞 正樹（内：4238）

ホームページ：[http://www8.cao.go.jp/cstp/whatsnew\\_stm.html](http://www8.cao.go.jp/cstp/whatsnew_stm.html)



## プレスリリース

平成30年10月31日  
内閣府  
政策統括官（科学技術・イノベーション担当）  
沖縄振興局

### 沖縄におけるバス自動運転実証実験の事前走行実施について

戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）「自動走行システム」では、沖縄県での今年度のバス自動運転実証実験に向けた事前走行を11月3日（土）から開始することとなりましたので、お知らせします。

#### 1. これまでの取組状況

SIP自動走行システムでは、平成26年度から、自動運転技術を公共バスに適用することにより、高齢者やその他の交通制約者にも利用しやすく、定時性、速達性、安全・快適性等に優れた次世代都市交通システム「ART(Advanced Rapid Transit)」の研究開発を進めています。

一方、沖縄においては、那覇市の通勤時間帯の旅行速度が県庁所在地の中で全国ワーストである等、深刻な道路渋滞の解消を図るため、「沖縄次世代都市交通システム(Okinawa-ART)」の検討が進められています。

#### 2. 今回の実験の概要

今回の事前走行の概要は以下の通りです。なお、1月中旬以降の調整・試験、実証走行に関する詳細な日程、実施内容等は、改めてお知らせします。

##### 1) 実施時期(予定を含む)

- 11月3日（土）～11月16日（金） 事前走行によるデータ取得
- 1月中旬ごろ（調整中） 調整・試験
- 2月下旬以降（調整中） 実証走行

##### 2) 事前走行エリア

沖縄県那覇市及び豊見城市間の幹線道路を中心としたエリア

3) 走行する実験車両

- 車種：大型路線バス「日野ブルーリボンシティ」
- 乗客座席数：20人
- 全長：1053×全幅：249×全高：329cm
- 乗降扉数：2（前扉／中扉）
- 床形状：ノンステップ



<問合せ先>

自動運転技術の実証について

内閣府 政策統括官（科学技術・イノベーション担当）付  
SIP 自動走行システム担当（古賀、杉江、畑崎）

電話：03-6257-1314（直通）

FAX：03-3581-9969

沖縄における道路渋滞の改善及び Okinawa-ART の検討について

内閣府 沖縄振興局

振興第一担当参事官室（樋口、普天間）

電話：03-6257-1665（直通）

FAX：03-3581-1683

内閣府 沖縄総合事務局

開発建設部 道路建設課（大城、新垣、目取眞）

電話：098-866-1914（直通）

FAX：098-861-9928